

Aterm® らくらくテレホン設定ガイド



* A M 1 - 0 0 0 1 0 3 - 0 0 5 5 *

©NEC Corporation 2004-2010, ©NEC AccessTechnica, Ltd. 2004-2010

本書では、本商品の電話機ポートに接続した電話機から行うことのできる、本商品の設定について説明しています。

この取扱説明書は、古紙配合の再生紙を使用しています。

らくらくテレホン設定をご利用の前に必ずご確認ください

- 本商品前面のVoIPランプが緑点灯または赤点灯していることを確認してください。
→ VoIPランプが消灯、または点灯している場合は、らくらくテレホン設定がご利用になれません。
本商品に添付の「お使いになる前に」(別冊)の「トラブルシューティング」をご覧ください。

VoIPランプ
※装置図は一例です。

- 電話機の回線種別を「DP」(パルス)でお使いの場合は、「PB」(トーン)に切り替えてください。
→ らくらくテレホン設定が終わったら、元に戻してください。
→ 切り替え方法については、お使いの電話機に添付の取扱説明書をご参照ください。



設定方法一覧

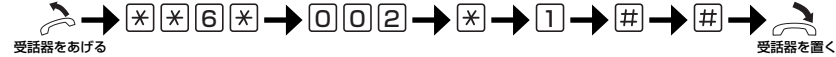
電話機から行うことのできる本商品の設定項目と、それぞれの設定方法は次の通りです。

設定する際は、本商品に接続した電話機の受話器をあげ、表の左側から順番にボタンを押します。

例：(ナンバーディスプレイを使用する場合の設定)



受話器をあげる



受話器を置く

電話設定

No.	設定項目	開始操作	機能番号	設定(選択または入力)
1	市外局番設定	→ * * 6 * → 0 0 1 → *	<input type="text"/> <input type="text"/> …… (市外局番を入力)	→ # → 設定内容が音声で流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら設定完了です。 →
2	ナンバーディスプレイ利用設定 (IP電話の設定)	→ * * 6 * → 0 0 2 → *	0 : 使用しない(初期値) 1 : 使用する	→ # → 設定内容が音声で流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら設定完了です。 →
3	キャッチホン利用設定 (一般電話の設定)	→ * * 6 * → 0 0 3 → *	0 : 使用しない(初期値) 1 : 使用する	→ # → 設定内容が音声で流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら設定完了です。 →
4	フッキング時間設定 (一般電話の設定)	→ * * 6 * → 0 0 4 → *	1 : 1秒(初期値) 2 : 2秒	→ # → 設定内容が音声で流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら設定完了です。 →
5	電話回線側プッシュ/パルス回線選択	→ * * 6 * → 0 0 5 → *	1 : PB(初期値:「自動」)※ 2 : DP	→ # → 設定内容が音声で流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら設定完了です。 →
6	発信者番号通知	→ * * 6 * → 0 0 6 → *	0 : 通知しない 1 : 通知する(初期値)	→ # → 設定内容が音声で流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら設定完了です。 →
7	ダイヤル間隔有効時間	→ * * 6 * → 0 0 8 → *	3 : 3秒 5 : 5秒 7 : 7秒 9 : 9秒 4 : 4秒(初期値) 6 : 6秒 8 : 8秒	→ # → 設定内容が音声で流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら設定完了です。 →

※No.5「プッシュ/パルス回線選択」の設定を「PB」または「DP」に変更したあとは、電話機から初期値「自動」に設定し直すことはできなくなります。初期値「自動」に戻したい場合は、本商品に接続したパソコンから本商品の設定を変更するか、本商品を初期化して設定し直してください。(ただし、本商品を初期化すると、すべての設定が消去されて工場出荷時の状態に戻ります。)

本商品の設定

No.	設定項目	開始操作	機能番号	設定(選択または入力)
8	ファームウェアの自動バージョンアップ機能設定	→ * * 6 * → 0 8 1 → *	0 : 無効 1 : 有効(初期値)	→ # → 設定内容が音声で流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら設定完了です。 →
9	ファームウェアのオンラインバージョンアップ	→ * * 6 * → 9 1 1 → *	5 : 実行	→ # → 「実行しますか?」という音声の流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら実行します。 →
10	初期化	→ * * 6 * → 9 9 4 → *	5 : 実行	→ # → 「実行しますか?」という音声の流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら実行します。 →
11	らくらくネットスタート	→ * * 6 * → 9 9 9 → *	5 : 実行	→ # → 「実行しますか?」という音声の流れます。 → # → 「ピー」という音がしたら実行します。 →




お知らせ

- それぞれの設定項目の内容については、裏面をご覧ください。
- これらの設定は、本商品に接続したパソコンから「クイック設定 Web」にて行うこともできます。
(「クイック設定 Web」 - 「電話設定」または「メンテナンス」メニュー)
その場合の設定方法については、「機能詳細ガイド」の「クイック設定 Web の使い方」を参照してください。

- 設定を中止したい場合は、途中で受話器を戻してください。
- 「機能番号」または「設定」番号の入力を間違えると、受話器から「プッププッ…」と音が鳴ります。この音が聞こえた場合は、もう一度「機能番号」または「設定」番号を入力し直して設定を続けてください。

設定項目について

■ 電話設定

No.	機 能	初期値	内 容	補 足
1	市外局番設定	－ (未設定)	お客様がお住まいの地域の市外局番を設定すると、IP電話をかけるときに、市外局番のダイヤルなしで市内通話をご利用いただけます。	●誤った番号を設定すると、正しい発信ができなくなります。 ●お客様の市外局番が変更となるときは、設定変更が必要となります。
2	ナンバーディスプレイ利用設定 (IP電話の設定)	使用しない	IP電話がかかってきたときに、ナンバーディスプレイを利用する／しないを指定します。 →「使用する」／「使用しない」を選択します。	●利用する場合は、ナンバーディスプレイに対応したアナログ通信機器を本商品の電話機ポートに接続してください。 ●一般電話(NTTなど)からかかってきた場合のナンバーディスプレイのご利用については、一般電話(NTTなど)のご契約が必要です。
3	キャッチホン利用設定 (一般電話の設定)	使用しない	一般電話のキャッチホンサービスを利用する／しないを設定します。 →「使用する」／「使用しない」を選択します。	●利用する場合は、一般電話(NTTなど)でキャッチホンサービス契約をしている必要があります。 ●利用する場合は、必ず設定してください。 設定しないと、一般電話(NTTなど)のキャッチホンサービスによる通話切り替えができません。
4	フッキング時間設定 (一般電話の設定)	1 秒	キャッチホンを利用する場合のフッキング時間を設定します。 →「1 秒」／「2 秒」を選択します。	●キャッチホンサービスによる通話切り替えを行う際は、電話機にフッキングの機能ボタン(「フック」「キャッチ」など)を押して切り替えます。 (電話機にフッキングの機能ボタン(「フック」「キャッチ」など)がない場合は、フックスイッチを軽く(「1 秒」選択時は1 秒以内)押して離します。(長い時間押すと電話が切れます。)) 
5	電話回線側 プッシュ／パルス回線選択	自動	プッシュ／パルス回線選択を設定します。 →下記から選択します。 (通常は初期値「自動」のままでご使用ください。) 「PB」：プッシュ／パルス回線をPBにします。 「DP」：プッシュ／パルス回線をDPにします。	●初期値「自動」の場合、本商品の起動時に一般電話(NTTなど)の回線ダイヤル種別の自動認識を行います。 本商品の電源を入れる前に、電話回線ポートが正しく接続されていることを確認してください。 なお、接続のしかたは、本商品に添付の「つなぎかたガイド」(別紙)を参照してください。 ●初期値「自動」の場合では、ご使用環境によっては一般電話(NTTなど)の回線ダイヤル種別を正しく認識できず、一般電話(NTTなど)として発信できなくなる場合があります。 そのような場合には、「プッシュ／パルス回線選択」を、一般電話(NTTなど)の回線ダイヤル種別に合わせて「PB」、「DP」のいずれかに設定してください。 ●本商品の電話機ポートに接続した電話機の回線ダイヤル種別も、一般電話(NTTなど)の回線ダイヤル種別に合わせて設定してください。 ●設定を「PB」または「DP」に変更したあとは、電話機から初期値「自動」に設定し直すことはできなくなります。初期値「自動」に戻したい場合は、本商品に接続したパソコンから本商品の設定を変更するか、本商品を初期化して設定し直してください。(ただし、本商品を初期化すると、すべての設定が消去されて工場出荷時の状態に戻ります。)
6	発信者番号通知	通知する	相手先にこちらの電話番号を通知する／しないを設定します。 →「通知する」／「通知しない」を選択します。	●相手先の電話番号の前に、「184」(通知しない)または「186」(通知する)を通知するかしないかを通話ごとに指定できます。
7	ダイヤル間隔有効時間	4 秒	ダイヤル後、発信までの時間を設定します。 →「3～9」秒が設定できます。	●設定した有効時間は、通常の電話発信の場合と、らくらくテレホン設定の場合の、どちらのダイヤルにも反映されます。 ●ダイヤル中でも次のボタンを押すまでに、設定値以上の時間がかかってしまうと発信してしまうのでご注意ください。

■ 本商品の設定

No.	機 能	初期値	内 容	補 足
8	ファームウェアの 自動バージョンアップ機能設定	有効	本商品のファームウェアを自動的に更新(バージョンアップ)するかどうかを設定します。 →「有効」／「無効」を選択します。	●ファームウェアとは、本商品を動かすソフトウェアのことです。 ●バージョンアップ動作中は、本商品前面のPOWERランプが橙点灯しますので、その間は本商品の電源を切らないでください。 ●バージョンアップ動作中は、IP電話をご利用になれません。 バージョンアップが終了し、VoIPランプが緑点灯するまでお待ちください。
9	ファームウェアの オンラインバージョンアップ	－	本商品のファームウェアの更新(バージョンアップ)を実行します。	
10	初期化	－	お客様が本商品に設定された項目、自動設定された項目すべてを工場出荷時の状態に戻します。	●本商品がうまく動作しない場合には、本商品を初期化して、はじめから設定し直すことをお勧めします。 ●初期化すると、今まで設定した内容は消去されますのでご注意ください。 ●らくらくネットスタート対応のプロバイダにご加入の場合は、初期化実行後にインターネット接続およびIP電話接続に関する設定を自動的に登録します。 ●本商品の初期化用スイッチ(「初期化スイッチ」または「らくらくスタートボタン(INITスイッチ)」)で初期化することもできます。(→「つなぎかたガイド」(別紙)参照)
11	らくらくネットスタート	－	インターネット接続およびIP電話接続に関する設定項目を初期化し、これらの設定を再度自動的に登録します。	●インターネット接続サービスの変更などにより、プロバイダから指示があった場合のみ実行してください。